



行列が、出来たよ〜

よっちゃんラーメン奮闘記

田淵 義文

はあ〜い♪ いらしゃ〜い♪うまいよ〜♪ うまいよ〜♪ 本場博多のトンコツ〜うラーメンだよ〜♪
こんな掛け声で十数年、県立大学の秋興祭でラーメンを売って来ましたが、今年は少し違っていました。皆様に美味しいと認知されたのか、なんと行列が出来ているので、一度も掛け声を発する暇も無く只ひたすらにラーメンを作り続けました。

今年も飯塚の一番食品の大賀常務さまのご好意により、トンコツスープを寄贈していただき（本当に助かっています。）、これでラーメン一杯 300 円で売れます。紙面を借りましてお礼を申します。（頓首）

今年は手伝いの人が、少ないと植木さんから聞いていましたので、具材のトッピングは、海苔、シナチク、キクラゲ、ゆで卵、かまぼこ、ゲキカラ高菜、ゴマ、紅しょうがと豪華絢爛で、お客さんにバイキングで自由に入れて頂く様にしました。（焼き豚は除く）

差し入れもありました。田中さんより米 3 升を頂オニギリを作って売りましたし、植木さんがカキ氷も売り、収支決算の利益に、大いに貢献しました。二日間手伝っていただいた國枝幹子さん南京師範大学の張静さん陸穎博さんと呉昊さん、又巖先生が、作製したチラシポスターも立派で、大いに食欲注いだと思います。古部さんが、ガス窯と卓上コンロを持って来て貰い予備スープも作れました。（注：皆強要（植木加筆））皆様方の応援で、よっちゃんラーメン 二日間で 270 杯を完売致しました。ありがとうございました。



一番食品さんの件で、後日談がありました。先月大賀常務から、電話があり、県大の先生を紹介して欲しいとの事、聞くと新卒の学生を採用したいと、ありがたい申し入れでした。早速森山先生に連絡し、人間社会学部の石崎先生、田代先生、文屋先生と、大賀常務と面談して、優秀な生徒を紹介するようにした次第です。共に歩む会会員として喜ばしい限りです。

張 静

11月12日と13日は福岡県立大学の大学祭でした。大学祭のずいぶん前から、学生たちは張り切って準備していました。私もダンスサークルに入って、オープンリングに出ようと思ったけど、なかなか難しく、結局諦めました。そのおかげで、ラーメン屋さんの社長と一緒にラーメンを売ることができたのです。

12日の朝、私は始めて三角形のお握りの作りを試みました。この前中国で日本のドラマを見る時に、こういう三角形のお握りはよく出てきたんですが、あの日はやっとこういうお握りの作り方が分かりました。意外に簡単ですね。それは道具があるからです。塩ゴマかけて、それで完成しました。日本のご飯は本当に美味しかったです。いよいよ昼ごはんの時間になって、博多のラーメンが登場しました。それは大学祭の時の一番人気のある食べ物といえます。人々は長い行列に並んで、楽しみに待っているようでした。売れ行きがいいから、私も「ラーメン一丁、ラーメンもう一丁…」って張り切って呼んでいました。隣のかき氷を売っている植木さんは元気満々で働いていたんです。大体3時ぐらいにラーメンは全部売り切れました。めでたいめでたいですね。夜はお祝いのために、社長の奢りでみんな楽しくお好み焼きを食べました。お腹がいっぱいになってから、また明日の一日も頑張ろうってみんな言いました。

もちろん13日にも頑張ってお握りを作って、ラーメンを売っていました。二日間ずっと立っていたので、腰が痛くてたまらないけど、心が充実で、大満足でした。一番うれしかったのは、ラーメンの食べ放題でした。本当に美味しかったです。だんだん日本人がラーメン好きな気持ちが分かるようになりました。

魏 恒玉

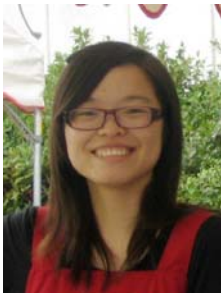
11月12、13日に、待ち遠しい大学祭がようやく行われました。私たちは餃子と粽の商売をしました。私たちにとって、これは新しい体験でした。したがって、大学祭の2～3日前から、「買う人はいるか、売り切れになるか」と、私たちはずっと心配していました。

12日の朝、早めに学校に行きました。いろいろ準備したあと、うちの中華料理の店が営業し始めました。10時ごろ、最初のお客様が来ました。優しく、中国通のおじさんでした。おじさんは中国語で、私たちは日本語で、変な交流が行われました。おじさんは粽2個と餃子一皿を買いました。感動しました。

そのあと、うちの商売がだんだん盛んになりました。粽があっという間に売り切れまして、本当に励ませました。しかし、餃子はまだ残っていました。粽より餃子のほうが人気があると思っていたのに、どうして餃子を買う人が少なかったのでしょうか。ちょっと心配し始めました。そのとき、高橋さんがお酢を持って来ました。餃子にお酢を付けたら、もっとおいしくなりました。果たして、お客様が多くなりました。ある可愛い子は三皿の餃子を食べました。「うまい」と言われて、本当に嬉しかったです。一日の働きのあと、共に歩む会からお招きいただいて、ありがたかったと思っています。

この二日は皆さんのおかげでいろいろ体験しまして、誠にありがとうございました。これからも、皆さんと共にがんばります。よろしくお祈りします。

今年度9月に南京師範大学から来られた留学生の自己紹介です。



* 魏 恒玉 (ギ・コウギョク)

魏恒玉と申します。魏は三国誌の中で、曹操の支配した国の国名です。恒は恒星の恒です。玉はたまです。だから、たまこと呼んで頂いて結構です。出身地は江蘇省の蘇州です。蘇州の庭園は有名です。チャンスがあれば、ぜひ蘇州へ遊びに来てください。憧れの福岡に来られてすごく嬉しかったです。この一年間、どうぞよろしくお祈りします。[\\(^o^)/]

* 張静 (チョウ・セイ)

張静ともうします。🏃 運動が好きです。写真を撮るのも好きです。でも残念なことにプロじゃありません。専門的なカメラも持ってません。👉これからバイトを探して、頑張ってお仕事、旅行に行きたくて、好きなものを買いたいんです。これからよろしくお祈りします。🍀🍀



* 黄 蓓芳 (コウ・バイホウ)

中国南京師範大学からまいりました黄蓓芳と申します。黄は「黄色」の黄です。蓓は日本語でないとってつぼみという意味です。芳は「芳香」の芳です。

今は日本語を専門して学部四年生です。出身地は中国の内陸にある湖南省で、山がたくさんありますから、山登りが大好きです。今までもう三年間ぐらい日本語を勉強しましたが、うまく日本人と話すことができないですから、日本に留学を通して、日本語能力を高めたいと思っています。

もう日本に来て、田川市に来て二ヶ月経ってしまいました。初めて来た時は心配や不安がありますが、この二ヶ月では本当にいろいろな思い出を作って、楽しかったです。残った八ヶ月もきっと楽しく過ごせるとしています。どうぞよろしくお祈りします。

* 管 征霞 (カン・セイカ)

管征霞と申します。霞のように広い世界に行けるという祈りを含めて、この名前を



付けられました。中国南京師範大学からの留学生です。出身地は中国江蘇省の揚州です。揚州の大明寺では鑑真の記念に設ける「鑑真記念堂」があります。揚州のチャーハンと肉まんは全国で有名ですよ！昔の庭園も有名で、もし機会があれば、ぜひ揚州に遊びに来てください。趣味は音楽を聞くこととドラマを見ることです。山登りと旅行も好きです。今度日本に来て、日本語の勉強のほか、いろいろな日本文化を体験したいです。これからの一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

* 呉 昊 (ゴ・コウ)



南京師範大学から参りました交換留学生の呉昊です。地元は江蘇省の北西部にあり、江蘇、山東、河南、安徽四省の境界が接する所にあります。地元から上海まで、高速列車で5時間以内です。徐州は中国の初めての庶民皇帝——漢時代の漢高祖劉邦の故郷です。漢墓や生き生きとした漢画像石と実によく似ている漢兵馬俑は「漢代三絶」と言われ、歴史ある町として有名です。

私はイタリアー風の料理が大好きです。家でよく作るのはピザとパスタです。将来は自分でイタリアー風の料理店を作りたいんです。一番好きな日本のタレントはジャニーズ事務所の赤西仁さんです。一番好きな曲は「Eternal」です。毎回聞くと、

心は癒されます。曲の中の「あなたが笑って生きてる ただそれだけで 嬉しくてあたたかくて優しくなれる 僕の未来を照らしてる」という歌詞が心の奥に染み込み、感動しました。

日本に来るのは大学からの夢なので、実現できたのは何より嬉しかったです。したがって、日本での毎日を大切に精一杯頑張っていきたいと思います。

* 陸 穎博 (リク・エイハク)

南京師範大学から参りました交換留学生の陸 穎博です。文字通り、物知り博士になればいいという両親の望みをこの名前に含まれています。博士になることは、今の私にとって遥か将来のことですが、その目標を目指して、頑張りたいと思っています。

最初、日本語を専攻にした理由はただ一つでした。それは数学を勉強しなくてもいいということです。私は理科に関しては、手の施しようがないくらいです。そして、日本語を心から好きになったきっかけは「1582」という曲です。「1582」は、1582年に本能寺の変で亡くなった織田信長のことを思う濃姫のラブソングです。その曲を聴いて、濃姫という悲しい女性に惹かれて、日本の女性文化や文学に興味を持ち始めました。

今、交換留学システムを利用して、福岡県立大学で留学しています。自分の目で、自分の身で日本の文化や生活を体験できることが最高だと思います。これからの毎日、笑顔で明るい生活を享受したいです。



松浦賢長先生に講演をして戴きました

11月14日の定例会の後、松浦賢長先生に「地域づくり戦略」の講演をして戴きました。

定例会の出席者に、大学院の学生さんも加わってみんなで聴きました。

地域づくりに重要なものは①政策②中間組織③幻想体の3つだそうです。まず、政策は住民の1票で議員が法を作り政策を実行していくということです。次に、中間組織、国家と人々の中間にある家族とか同窓会とか青年団・子供会、地域の寄り合い、冠婚葬祭の世間というようなものを指します。最後に幻想体、これは国家、家族、地域の所属意識一体感です。こういうものが希薄になると地域のつながり「絆」が失われて行くそうです。

報告 重藤

北京中医薬大学歓迎会がありました

11月8日18時より県立大学4号館4階に於いて、北京中医薬大学の院生1名学部生1名教員2名の歓迎会がありました。大学の先生が20名くらいと、学生が40名くらい、それに南京師範大学の留学生6名と、共に歩む会から、高橋さん、



田中さん、林さんと私重藤の4名が出席しました。名和田学長が英語で挨拶をしたもので、それに習って学生も英語で自己紹介を、先生の1人は日本語が出来るので日本語で、私は共に歩む会の紹介を日本語で、森山先生は中国語で、3カ国語が入り交じる、楽しい会になりました。

報告 重藤

福岡県立大学周辺安全対策検討委員会ソフトボール大会がありました

11月27日(日) 県立大学のグラウンドで12時半よりソフトボール大会がありました。みんな高校の時のクラスマッチ以来とかがで足が痛い・腰が痛い、珍プレイの続出でした。優勝候補の田川警察署チームが最下位で共に歩む会は4位、県立大学チームが3位、市役所チームが2位、優勝は伊田校区チームでした。5時より稚加米で懇親会があり、来年もまたソフトボール大会をしようと盛り上がりました。



YOU・遊・マップたがわーど調査開始!!!

来年、4月に県立大学の新生に配布する「YOU・遊・マップたがわーど」の制作会議を重ねていましたが、11月28日の会議で6班に分かれて店舗の割り振りをしました。これからは、暇を見て、調査にまわると思います。もし学生さんが調査に来られたらよろしくお願いします。次回の会議は12月13日に決まりました。定例会の次の日ですが、関心のある方はおい出ください。場所は県立大学2号館2階地域文化資料室です。

街灯調査、電球の取替えをします

12月8日《木》18時 県大旧門前集合

クリスマスパーティーがあります

今年も恒例のクリスマスパーティーがあります。県立大学の学生の演奏や、ビンゴなども計画をしています。沢山の方の参加をお待ちしています(男性4千円、女性3千円、学生千円)。尚、今年は会場が変更になりましたので、お気を付けください。

記

日時：12月22日(木曜日)6:30より

場所：財前ビル2F(日の出町6-17 信用金庫東支店 裏手 大田質屋横 蓑田医院横)



次回定例会

日時：12月12日19時30分より

場所：県立大学2号館2階
地域文化資料室